

横手市



社協だより



No. 18
2010.9.30

●発行●横手市社会福祉協議会

笑顔の花が咲きました
“メイクで心もリフレッシュ”



特別養護老人ホーム雄水苑で、ご利用様の美容と心の健康のために“化粧(メイク)セラピー”が行われました。

当日は、市内福祉施設等でボランティア活動をしている「イオンスーパーセンター横手南店つばきスマイル」から2名の方が来所。初めは緊張していたご利用様も、ボランティアとの楽しい会話に次第に表情がほぐれ、明るい笑顔がこぼれていました。



まごころ入浴で ホットな気持ちをお届けします —訪問入浴介護事業の紹介—

▼訪問入浴ってなに？

自宅での入浴が困難な方々のご要望を受けて、入浴に必要な用具を乗せた車両で職員3名(看護師1名、介護員2名)がご自宅へ伺い、入浴のお手伝いをさせていただきます。

▼利用の流れ



①到着：訪問日時は事前にご連絡いたします。
できる限りご希望にお応えいたします。



②入浴前：血圧・体温・全身の状態の健康チェック
を行います。



④入浴後：アフターケア(爪切り・整髪・介助
補助など)、その他相談や助言など
も時間に合わせてお受けいたします。



③入浴実施：ご利用者様の状態に応じた入浴介助を行います。

ご利用者：籠林ツメ様(横手)

～ご家族の方より～



籠林 一男 様

今の世の中
ものすごく良
い時代になっ
たおかげで、
一週間に二回
気持ちよくお
風呂に入ること
ができて、
母も喜んでいま
す。

もう一回は私が介助をしなが
ら、自宅で入浴させておりますが、
入浴車の利用のときは、安心して
任せられるのでとても助かってお
ります。

入浴は身体をきれいにするだけではなく、身体機能を
活性化させ、精神的なリラックスにつながります。

さわやかな毎日を送っていただけるよう、入浴車は走
ります。ぜひご利用ください。

●東部指定訪問入浴介護事業所

所在地：横手市四日町3番23号

電 話：33-8668 FAX：33-8778

●南部指定訪問入浴介護事業所

所在地：横手市平鹿町浅舞字蔭沼289番地

電 話：24-3283 FAX：24-3286

営業日：月～土(12月31日～1月1日を除く)

営業時間：8時30分～17時30分

※東部・南部共通

第10回 横手市十文字町 健康福祉センターまつり

“地域に愛され親しまれる施設づくり”

第10回 横手市十文字町 健康福祉センターまつり

9月5日(日)、雲一つないスッキリと晴れ渡った…というよりも、炎天下の中で「第10回横手市十文字町健康福祉センターまつり」が開催されました。この行事は、旧十文字町社会福祉協議会時代から引き継いできたものであり、今回で10回目を迎えることができました。

当日は、約500名の方にご参加いただき、アトラクションや屋台・縁日コーナーなどの催し物で会場は大いに盛り上がりしました。



ママさんダンサー・フラダンスサークルアロアロ



元気全開！十文字保育所園児



イケメン大道芸人
ハックルベリー



ご当地(?)ヒーロー・ノーマライダーほか



大技連発！
Curse of pierrot



民謡歌手の唄声にのせて花嫁道中



優雅で勇壮な踊り・
西馬音内盆踊りを愛する会



フォルクローレを奏でる
南米民族音楽サークルLa-mia

～今回のお祭に参加いただいた方々からの声～

●センターまつりを企画した当時の会長 細川 一郎 さん(旧十文字町社会福祉協議会会長)



当時は社会福祉協議会を知らない方が多く、役職員と話し合った結果、まずは「地域に見える社協づくり」とのことから、地域の方々の協力を得ながら開催に至りました。

参加していただいた方々からは、ねぎらいの声や感想を多く寄せていただき、職員はもちろん、私自身も「社協を身近に感じてもらった」「やってよかった」と思った瞬間でした。当時から変わっていない、まごころのこもったおもてなし。これからも地域の声を大事にし、その思いを受け継いでいく社協であってほしいと思います。10周年、本当におめでとうございます。

●第1回目から毎年欠かさず参加

神原 實 さん(十文字町八兵工丁)



第1回目から休むことなく参加しており、今日、家族は孫の野球応援に行きましたが、自分はこのお祭りに来ました。自分だけではなく、地域の方々も楽しみにしています。

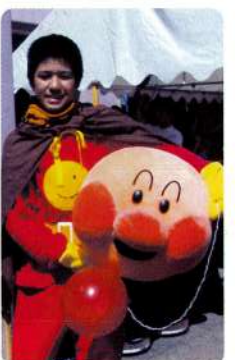
(神原さんからは、お祭の様子を撮影したビデオを毎回寄贈していただいております。)

●ボランティアとして参加

大類 恵城 さん

(十文字中学校3年)

地元十文字が好きで地域に貢献するため、野球部仲間ボランティアとして参加しました。暑かったけど、参加者や職員から声を掛けられてうれしかったです。



※当日の運営にご協力いただいた福祉関係者、中学生ボランティア、アトラクション出演者の皆様に深く感謝申し上げます。

ウィードバスターズ参上！

6月より毎月一回、「デイサービスセンター雄風荘」「特養雄水苑」の広大な敷地を、愛用のマシンを持参し、ウィード（除草）バスターズとして刈り上げていくベテランたち。この方々こそ雄物川

雄物川

町各老人クラブの有志一同。（毎回10名程度参加）活躍は10月までつづきます。



酷暑の中の作業となりました

こちら 地域情報局

地域的话题を
お届けします



西部地区家族介護者教室を 開催しました 8月20日

高齢者等保健福祉センター（大森病院隣）で行われた西部地区家族介護者教室には、18名の方が参加され、「高齢者の介護予防」と「口腔ケア」の実演を交えた講習を受けました。参加者の中には「間違った手入れをしていた」という方もおり、口腔ケアの重要性を改めて考える場となりました。

大森



ブラッシングで細菌予防

「康寿館」でボランティア ～自分たちで何かの役に立てるかな～



横手

二人の演奏に合わせて懐メロを歌いました

8月にデイサービスセンター「康寿館」へ、かわいらしいボランティアさんが来てくれました。お二人とも、おじいちゃんとおばあちゃんとのふれあいが好きで、自分たちでも何かの役に立てればとの思いがあるそうです。

☆ボランティアをしてみよう☆

「とても勉強になりました。友達になれたので、また、ボランティアにきたいです」
金沢小学校4年

伊藤 利恵子さん
(写真：左)

「最初は不安だったけど、職員さんが優しくフォローしてくれ楽しく学ぶことができました」
金沢小学校4年 照井 詩穂さん (写真：右)



働く喜びを実感できた職場体験

山内

8月9日～11日



スイカ割りゲーム



血圧測定のお手伝い

山内中学校2年生の2名が山内福祉センターで3日間の職場体験学習を行いました。社協について勉強した後、施設内の清掃やミニデイサービス事業の手伝いなどを体験しました。

■体験を終えた生徒から■

「この体験を通じて、ボランティア活動や地域の一員としてできることを考えるきっかけになりました」

8月25日～27日

平鹿

平鹿中学校2年生の3名が平鹿福祉センターで3日間の職場体験学習を行いました。

生徒は、いきいきサロンや訪問入浴介護事業などを通して高齢者の方々とふれ合い、コミュニケーションのとり方、介護の大変さなどを学びました。

■体験を終えた生徒から■

「誰かの役に立つことの大切さと同時に、その難しさを学ぶことができました」



ご利用者様となごやかに交流しました

『ミニデイ創作活動』

大雄福祉センターのミニデイサービスでは、様々な創作活動を行っております。

牛乳パックを利用した『手提げバッグ』は、小物入れや、花を飾る入れ物としても使うことができ、利用者の方は「かわいいので、作り上げたらさっそく使いたい」と話してくれました。皆さんも一緒に作ってみませんか？



大雄



みなさん真剣に取り組んでいます
自分好みのデザインにできたかな？

田沢湖に行ってきました 増田 8月6日



辰子像をバックに記念写真

お一人で暮らしている高齢者の方を対象とした小旅行で田沢湖に行ってきました。この日は天候にも恵まれ、辰子像を見学後、温泉ゆぽぼで昼食交流会を行いました。参加者は温泉に入ったり、買い物をしたりとみんなと交流しながら楽しみました。「毎年、楽しみにしている」と、たくさんの方に喜ばれています。



十文字福祉センター指定通所介護事業所

心のふれあいの中で幸せをお届けします

平成10年、十文字町健康福祉センター開設とともに、デイサービスがオープンしました。館内は、広いスペースと高い天井からの採光により、やすらぎを感じさせる明るい空間になっています。

平成12年の介護保険制度導入とともに指定通所介護事業所となり、現在は1日35名程度の方が利用されております。ご本人の意欲を引き出すよう、職員全員が一人一人の思いに寄り添ったケアをしています。

デイサービスでの「ありがとう」「また会おうね」という心のふれあいの中で、ご利用者皆様の“幸せ”に結びつくサービスをお届けしています。



送迎時の声かけ



事業所の様子

お問い合わせ先

- 事業所名● 横手市社会福祉協議会
十文字福祉センター指定通所介護事業所
- 所在地● 横手市十文字町梨木字御休ノ上29番地
- 電話● 55-2211
- FAX● 42-4577
- 営業日● 月～土曜日
(12月31日～1月3日除く)



今回は、秋田県立衛生看護学院のボランティア活動をご紹介します。

看護の心と福祉の心を育み、真のスペシャリストに 地域のために、自分たちが今できることを ～秋田県立衛生看護学院～

- 今年度のボランティア内容●
- ・6/26 「ダメ。ゼッタイ。」
- ・普及運動街頭キャンペーン
- ・8/17/29 阿桜園「夏祭り」
- ・西風苑「夏祭り」
- 8名 14名 5名

秋田県立衛生看護学院は、平成二十年四月に拠点を秋田市から横手市に移転し、今年で創立52周年を迎えます。

日々看護のスペシャリストの育成に努めておりますが、ボランティア活動もしております。他の団体等よりボランティアの依頼があれば、各科、各学年にいる「ボランティア委員」が、その人数を取りまとめ、毎年7件くらいの実績があります。



今回取材に協力してくれたボランティアに関わる皆さん
左より 太田笙子さん、佐々木里歩さん、岡本由佳子さん、阿部さゆりさん

■活動を通じて感じたことは？
インタビューより

- ・参加した行事に関心、興味を持つことができた。
- ・ボランティアとしての目線であれば気付かないことがあり、とても勉強になった。
- ・貴重な体験だと思うので、これからも自分ができる範囲でボランティアを続けたい。
- ・ボランティアの経験を看護に活かしたい。

今回の取材で、定期的な実習があるため、なかなかボランティアの時間がとれない中、少しでも地域に貢献したいという学生の思いが伝わってきました。

看護と福祉は切っても切れない関係です。看護の心と福祉の心を育み、真のスペシャリストとして社会に貢献してくれることを願っています。



取材の様子

◆秋田県立衛生看護学院へのボランティアに関するお問い合わせ等は下記まで◆
【連絡先】ボランティア委員顧問：高橋真樹子(副学院長) 電話：23-5011



Q.在宅介護支援センターってなあに？

A.一言で言えば、福祉や介護のなんでも相談屋さんです。

- 家族の介護について
- 高齢の一人暮らしで困っていることについて
- 退院後の生活について
- 介護機器や福祉用具について
- 介護保険制度の利用について

こんな困りごとや悩みごとがあったら、最寄りの「在宅介護支援センター」へお気軽にご相談下さい。
(※ご利用者様の個人情報について「個人情報保護規程」を遵守し、適切な取り扱いをいたします。)

事業所名(社協関係)	電話
横手福祉センター	33-0294
平寿苑在宅介護支援センター	38-7010
十文字町在宅介護支援センター	55-2211
山内在宅介護支援センター	53-3207

(市内にはこの他にも、在宅介護支援センターがあります)

家族介護者教室のご案内

- ・10月13日(水) 在宅介護のワンポイントアドバイス【実技編】
会場：雄物川コミュニティセンター
 - ・11月17日(水) 認知症サポーター養成講座/認知症の方への対応について
会場：平鹿町ゆとり館
- ※時間は13:30～15:30まで。定員は30名です。
お申込・お問合せは最寄りの福祉センターへ。



職員リレー No.2

こんにちは

地域の皆さんに、職員の顔を覚えていただくため、毎回リレー方式で職員を紹介していきます。

横手福祉センター地域福祉係の鎌田貴子です。
いきいきサロンや団体の事務、ボランティア活動などの担当をしています。旧横手市内は範囲が広く、ボランティアさんの送迎時に道に迷ったことがありました。
そんな時、ボランティアさんは優しい笑顔で「こんな所は通る時ないから、逆に良い景色を見せてもらえた。ありがとう。」と言ってくれて、とてもありがたかったのを覚えています。
私も、笑顔で心にゆとりのある温かい雰囲気を感じ、これからも頑張りたいと思います。





お知らせ広場

平成22年度

第6回 横手市社会福祉大会を開催します

今年度は高齢者劇団による演劇を行います。演目は「七人の桜井（さくらい）」。ご家族揃ってお越し下さい。

- 日 時 10月26日(火) 午後1時30分から
- 会 場 秋田ふるさと村ドーム劇場
- 参加対象 一般市民、福祉関係者、ボランティアなど
- 内 容 式典、意見発表、高齢者劇団公演

【問い合わせ】

横手市社会福祉協議会本部地域福祉課 TEL.36-5377

“ふくし”に“ふれて”みませんか？

～横手市社協「ふくし出前講座」のご案内～

地域や学校、各種団体やサークルなどで開催する福祉に関わる講座・研修会等への講師派遣及び講座の企画等の支援を行い、地域住民の福祉・ボランティア意識の啓発を図ります。

【問い合わせ・申込】

横手市社会福祉協議会の最寄りの福祉センター

(※事前に日程、内容、会場等について相談の上決定させていただきます。)

視覚に障がいのある方へ広報の情報を提供しています

～声の広報、点字広報のご利用ついて～

横手市や横手市社協で発行している広報は、市民にとって重要な情報源です。視覚に障がいのある方も、その必要な情報が入手できるように、朗読ボランティアや点訳ボランティアに依頼して「声の広報」(録音したカセットテープ)や「点字広報」(点訳冊子)を作成し、希望者に届けています。

また、朗読・点訳ボランティア活動に参加したい方も募集しています。

【問い合わせ・申込】

横手市社会福祉協議会 横手福祉センター 地域福祉係 TEL.33-8668



ぼ ぼくにもできる き 君にもできる ん みんなができる

10月から“赤い羽根共同募金運動”が始まります

～じぶんの町を良くするしくみ～

皆様のご協力をお願いいたします

【問い合わせ】 横手市共同募金会(横手市社会福祉協議会本部地域福祉課内) TEL.36-5377



(平成22年6月1日～8月31日受付分)

ありがとうございました

※広報発行回数が年4回になりますので、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。

※「善意」の受付は、お住まいの地域の横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。

【横手福祉センター受付】

- 菅原 登志子様(旭川)
- 高橋 恭治様(清川町)

【平鹿福祉センター受付】

- よねや浅舞店様
- 秋田県立平鹿高等学校 インターアクト部様
- 平鹿町青年会OB会様
- 金 寿子様(横手市上境)
- 石橋 芳子様(雄物川町)

【雄物川福祉センター受付】

- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- シルバー雄物川支部女性部様
- 吉田 茂様(下開北)

- 武蔵 成市様(十文字町)

【十文字福祉センター受付】

- 神原 實様(八兵衛丁)
- 長瀬 良子様(梨木)
- 堀田 和美様(栄町)
- 柴田 直史様(佐吉開)
- 十文字民生児童委員協議会様

【山内福祉センター受付】

- 川越 トシ様(平野沢)
- 藤原 ハナエ様(武道)
- 山内建設技能者組合様
- 佐々木 久一様(李原)

【大雄福祉センター受付】

- 伊藤 アツ子様(中島)
- JA秋田ふるさと大雄支部・女性部様
- 鈴木 誉四郎様(梶の木団地)
- 鈴木 政道様(上田村南)

【大森福祉センター受付】

- 梅ーボランティア様

【平寿苑受付】

- 眞田 吉貞様(蛭野)
- 佐川舞踊交流一座様
- 平鹿町理容組合様

【雄水苑受付】

- 雄物川町美容組合様

- 石塚 多恵子様(沼田)

- 増田 高校様
- 長瀬 則子様(横浜市)
- 高橋 万亀雄様(東里)
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- 金沢保育園様
- 沼館保育園様
- イオンスーパーセンター横手南店様
- 福地 保育所様
- 増田高校生徒様
- 雄物川高校生徒様
- 堀江 茂寿様(横手市上境)

【憩寿園】

- 神原 實様(八兵衛丁)
- 横手市農業近代化ゼミナール様
- 佐々木 仁様(栄町)
- 藤本 タツ様(栄町)
- 佐藤 美津子様(西原)
- 美容組合横手南支部様
- 増田高校2・3年生(延べ12名)様
- よこて市商工会
- 増田十文字地区青年部・女性部様
- JA秋田ふるさと青年部様
- 給食物資納入業者様
- 堀田 由美子様(本町)
- 藤田 信幸様(湯沢市)
- 十文字民生児童委員協議会様
- 佐藤 汐莉様(下今泉)
- 堀田 愛子様(本町)

この「横手市社協だより」は、共同募金の配分金を活用して発行しています

横手市社協だより ●発行・横手市社会福祉協議会 〒013-0022 横手市四日町3番23号
TEL0182-36-5377 FAX0182-36-5388 E-mail syakyou5@agata.pala.or.jp
この広報に関するご意見・感想をお待ちしております。

～優しさで あふれる笑顔 つながる輪～